



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jim@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「私たち中小企業家が長崎県を牽引していく」 ～同友会の学びで時代の変化をチャンスに!～

第48回 定時総会 開催!!

日時：4月19日(金) 14:00 会場：諫早観光ホテル 道具屋



第48回定時総会が諫早観光ホテル道具屋で開催されました。

第1部 定時総会は長崎浦上支部 大城あゆみさんの司会で開会。五島支部 宮田秀樹さんのスローガン唱和の後、金井政春代表理事が挨拶されました。定数の確認後に諫早支部 高橋抒見さんが議長に選出され登壇されました。また議事録署名人として大村支部 宮崎洋輔さん、佐世保支部 綿川淳子さんが選出されました。

第1号議案として山口善也専務理事による2018年度活動報告、上野辰一郎財務委員長からは2018年度決算報告、石橋文監事より監査報告の後、一括採決で承認されました。第2号議案の役員改選では、松尾慶一役員選考委員長から代表理事に大村支部金井政

春さんの提案がなされその他理事が推薦され承認されました。第3号議案では、川上貴弘ビジョン委員長より第5次ビジョン案の説明ならびに提案がなされ承認されました。第4号議案では金井政春代表理事が2019年度の活動方針案を発表。続いて上野辰一郎財務委員長から2019年度予算案が説明され、一括審議で承認されました。全ての議案終了後議長が退席し、司会から退任理事と2019年度理事の紹介がなされ、第1部が滞りなく終了しました。

第2部 記念講演では「思うは招く」～夢があれば何でもできる～というテーマで、北海道同友会 道北あさひかわ支部幹事・空知中央地区会長を務められている(株)植松電機 代表取締役 植松努さんよりご講演いただきました。



北海道同友会 (株)植松電機 植松 努さん

目次

第48回定時総会 開催報告	1	事務局企業訪問	16
各界からの提言	4	入会・交代会員紹介	17
4月総会・例会報告	5	理事会報告	18
2019年度 理事紹介	11	6月例会案内	20
島原支部 第8回 経営指針実践セミナー 開催報告	14	会員動向・会員数・事務局より	20
会員活躍	15		



長崎県 産業労働部 部長 廣田 義美様からの祝辞



乾杯のご発声は 諫早商工会議所 会頭 黒田 隆雄様

講演では「今、私たちは今まで経験したことの無い人口が減る時代を生きています。だから大量生産や年功序列などの過去の経験は通用しないのです。」という言葉から始まりました。おじいちゃんがアポロ11号の月面着陸を喜ぶ姿を見てロケットに憧れ、なかったら作ればいいと、ロケットの研究開発を。いろいろな方と出会う中で永田教授と出会い、人は足りないから助け合えるし人の出会いには意味があると話されていました。子供の時は夢をもっている、しかし成長する中で大人たちの「どうせ無理」という言葉で可能性が奪われていく「どうせ無理」という言葉をこの世からなくしたい。「だったらこうしたら」と優しく声をかけてあげると人の可能性、未来が開ける。ボランティアの経験から児童虐待をなくしたい、そのためにロケット研究開発をしていると、そしていろいろな地域でペーパーロケット教室が広がっていて植松さんの思いが広がっているようです。講演の中で、これからの時代にどうやって生きていくか？どんな人間にならないといけないか？どんな経営をしないといけないか？子供たちにどんな教育が必要か？など多くのメッセージが込められ、学び多き講演でした。謝辞は私、横田耕詞が述べさせていただき盛況のうちに第2部が終了しました。

第3部 懇親交流会は、司会を長崎出島支部 本多邦暁さんが担当。最初に金井政春代表理事の挨拶後、続いて森川事務局員よりご来賓の紹介。ご来賓を代表して長崎県産業労働部長 廣田義美様より長崎県知事 中村法道様のご祝辞を代読していただき、諫早商



ご来賓の皆様 ご臨席 誠にありがとうございました



例会最多出席者 上位3名!!



最優秀仲間づくり支部賞とスポンサー賞



熊本同友会の皆さんによる青全交キャラバン

工会議所会頭 黒田隆雄様より乾杯のご発声を賜りました。多数のご来賓の方も交えた歓談の後半には、例会最多出席者表彰、最優秀仲間づくり支部賞とスポンサー賞、熊本同友会の皆さんによる青年経営者全国交流会のキャラバンがあり、締めは中村こずえ副代表理事による音頭で万歳三唱後、盛会のうちに第48回定時総会の全日程を閉会しました。

(文責 副代表理事 横田 耕詞)

第48回 定時総会 ご来賓の皆様

(順不同)

長崎県 産業労働部 部長	廣田 義美 様	日本政策金融公庫 長崎支店 中小企業事業統轄	大下 明史 様
長崎県 産業労働部 産業政策課 課長	小林 純 様	日本政策金融公庫 佐世保支店 支店長	島口憲一郎 様
長崎市 商工部次長兼産業雇用政策課長	本多 浩志 様	商工組合中央金庫 佐世保支店 支店長	小村 英司 様
諫早市 副市長	大水 敏弘 様	十八銀行 諫早支店 次長	関戸 賢一 様
諫早市 商工振興部 次長	松本 和久 様	親和銀行 長崎営業部長	山川 信彦 様
五島市 地域振興部 観光物産課 福岡事務所 所長	里道 誠二 様	西海みずぎ信用組合 理事長	陣内 純英 様
諫早商工会議所 会頭	黒田 隆雄 様	たちばな信用金庫 本店営業部次長	木下 東吾 様
長崎県中小企業団体中央会 事務局長	井上 一幸 様	たちばな信用金庫 北支店長	川原 裕治 様
長崎県経営者協会 専務理事	岩根 信弘 様	長崎県立虹の原特別支援学校 進路指導主事	山下 祐司 様
長崎県信用保証協会 常務理事	前田 明彦 様	NHK 長崎放送局 局長	遠藤 理史 様
日本貿易振興機構 (ジェトロ) 長崎貿易情報センター 所長	松尾 修二 様	NBC 長崎放送 代表取締役社長	東 晋 様
日本銀行 長崎支店 支店長	平家 達史 様	中小企業基盤整備機構九州本部 ながさき出島インキュベータ チーフインキュベーションマネージャ	宮本 美砂 様
日本政策金融公庫 長崎支店 支店長兼国民生活事業統轄	淵上 眞吾 様		

ご臨席 誠にありがとうございました。

代表理事の 金井氏再任

県中小企業家同友会は19日、諫早市内で第48回定時総会を開いた。金井政春代表理事(64)を再任。3年後の目標を掲げた第5次ビジョン「私たち中小企業家が長崎を牽引している！」を合言葉に、会員数増加や地域に認められる同友会など、活動方針を決めた。



再任で2期目を迎える金井代表理事。諫早市金谷町、諫早観光ホテル道具屋

同友会は県内8支部742人で構成。総会には約130人が出席した。金井代表理事は「人を生かす経営に重点を置き、多様な人材の雇用に向けて学びを深めよう」とあいさつ。経営者と社員が共に学ぶセミナー開催に取り組むことなどの提案が了承された。ロケット開発などの産業機器メーカー、植松電機(北海道赤平市)の植松努社長(52)による「思えば招く」と題した記念講演もあった。(柴田英樹)

長崎新聞 4月23日

各界からの提言

長崎大学経済学部 准教授 山口 純哉



プロフィール

1971年愛媛県松山市生まれ。2000年3月、神戸商科大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学、同年4月、長崎大学経済学部専任講師、その後、助教授を経て現在に至る。専門は地域経済学。消費者、企業・NPOと行政などの関係性を見直し、地域の持続可能性を高めるための研究や実践に取り組んでいる。

近年、社会性を有する企業が注目されています。この社会性は、従業員を雇用して給与を支払う、もしくは本業とは別の領域で慈善活動に取り組む旧い社会貢献ではありません。従来の企業や行政が対応できない社会的課題の解決を目的に事業を展開する、本業の過程で社会的課題を克服する企業の行動です。

たとえば、私が20年間追いかけているIKEUCHI ORGANIC株式会社は、トータルオーガニックテキスタイルカンパニーとして「最大限の安全と最小限の環境負荷」を実現するモノづくりに取り組んでいます。具体的には、2073年までに食べられるタオルをつくるなど安全性の追求、オーガニックコットンを使用して農業による土壌汚染をなくす、染色工程に世界最高水準の浄化施設を設置して水を汚さない、製造工程の全てにグリーンエネルギーを導入する等、環境負荷の低減です。また、それらを代表や社長が消費者に直接語る機会を頻繁に設けています。その結果、同社の理念に多くの人が共感してファンとなっています。

一昔前、企業の社会貢献は、本業から離れた慈善活動が多く、経営の観点からコストとして捉えられがちでした。しかし、IKEUCHI

ORGANICのように、本業にかかる領域で社会性を有することが、商品や企業のファンをつくる例が多数見られるようになりました。

地域において社会性を有する企業は、価格や品質ではなく、社会性を帯びたモノづくりへのこだわりや背景に共感して商品を購入する消費者、大企業、都市や高賃金を求めた就職ではなく、賃金が高くない中小企業や地方であっても社会貢献や自己実現の可能性に惹かれて就職先を選択する若者、価値観の多様化によって生まれる様々な公共サービスへのニーズに対応できず、社会の課題をどう解決するか頭を抱える行政など、地域の多様な主体のニーズに応える三方、四方・・・良しの経営を実現します。

「社会性って、まだ長崎では難しいかもですね」。昨年秋に、長崎県中小企業家同友会の会員に対して実施したヒアリングを担当した学生がつぶやきました。多様な社会的課題を有し、課題先進県とも呼ばれる長崎県です。「よい会社をつくろう、よい経営者になろう、よい経営環境をつくろう」を掲げる同友会の会員から、本業もしくは本業の過程で社会課題を解決する企業が輩出され、豊かな地域社会の基盤となる。同友会が目指すべき自然で素晴らしい方向性だと考えます。

長崎浦上支部 総会報告

日 時	4月25日(木) 18:00
会 場	サンプリエール



支部定時総会は、中村さんの司会ではじまり、定数確認の上、今総会が成立することが確認され議事に入りました。議長には植松さんが選出され、第1号議案から第4号議案までスムーズに可決されました。その中でも第2号議案の支部長選考の件では、支部長が吉澤支部長から西村新支部長への交代が承認されました。西村新支部長からは、支部活動の良いところはそのまま生かしつつ、新しい仕組みづくりなどもしていきたいと抱負が語られました。

その後退任役員、新役員の紹介があり、各々の抱負を語っていただき、総会は無事終了しました。

総会後は長崎出島支部との合同懇親会が開催され、両支部会員同士の懇親を深めることができました。

2019年度は元号も令和へと変わります。支部としても西村新支部長のもと、新体制での活動が始まります。会員同士協力し合い、長崎浦上支部をさらに盛り上げていきましょう！



(文責 吉川 裕也)

長崎出島支部 総会報告

日 時	4月25日(木) 18:00
会 場	サンプリエール



会員42名、ゲスト2名、合計44名の出席で2019年度出島支部総会が行われました。今期の支部方針では班に2委員会を導入して委員会の活性化を促す新しい取り組みを行います。

会員が例会等に関わる機会を設けて会員相互のコ



コミュニケーションを多くとることで親睦を深めスムーズな例会運営を行います。前期までの素晴らしい支部長の意向を受け継ぎ、新時代の同友の輪を広げ会社経営のヒントになるよう努めます。今期の予算も拡充し例会運営を活発にできるよう班長の権限に任せていきます。各班の自主性を尊重して支部運営を行いたいと思います。総会の進捗も議長のスムーズな進行で滞りなく無事終了しました。

懇親会は例年通り浦上支部との合同で行い交流を深



められたようです。今期例会は出席率40%返信率80%を目標に頑張ります。

(文責 田中 清隆)

大村支部 総会報告

日 時	4月25日(木) 18:30
会 場	長崎インターナショナルホテル



谷新副支部長の開会宣言で始まった2019年度の大村支部総会。徳田例会委員長の力強いスローガン唱和に続き、2018年度の活動報告及び決算報告が益田直前支部長より行われました。そして2019年度の活動方針、役員委員会構成、予算が生野新支部長より示され、出席した会員全員で確認することができました。各議案も問題なく、全会一致で拍手によって承認され、大村支部2019年度のスタートが切れました。

その後、委員会別にミーティングを行い委員会の活動方針、役割分担、目標等が示され、それに向けた意見を出し合い、2019年度の委員会の方向性、委員会メンバー間の共有を図りました。



総会終了後懇親会が開催され、生野支部長の挨拶に続き、今期2期目を迎える代表理事に就任した金井アドバイザーの意気込みある挨拶、そして佐世保から松尾相談役がゲストとして参加され力強い激励がありました。

懇親会では例会皆勤賞が発表され、大村支部では5名の方が受賞されました。

委員会PRタイムでは、各委員長より今年度の目標及びユーモアを交えたPRにより大いに盛り上がりました。

現在101名の会員が所属する大村支部の勢い、元気が伝わった2019年度大村支部総会。懇親会の閉会は徳田アドバイザーに締めていただき、大村支部の素晴らしいスタートが切れ、大盛況のうちに終了いたしました。

(文責 徳田 義彦)

諫早支部 総会報告

日 時	4月25日(木) 18:30
会 場	ロイヤルベルズ諫早



諫早支部総会は、議長に山田康成さんが選任され、第1号議案 ①2018年度の活動報告 ②2018年度収支決算 ③監査報告に対し審議承認されました。第2号議案 役員改選は平湯相談役から提案があった役員構成(案)について承認され、馬場さんが支部長に再任されました。第3号議案では、①2019年度の活動方針、②2019年度の収支予算、が審議承認されスムーズな議事進行により19時には閉会いたしました。

例会皆勤賞は9名(馬場支部長・太田さん・鐘ヶ江さん・田浦さん・時さん・古川さん・森千尋さん・山口さん・山田さん)が受賞し、例会出席返信率が100%を達成できたことは、進歩があり次年度へ繋がる結果であったと思います。

また、各委員会別の活動方針発表やグループ討論「魅力ある支部にする為に」については、「家族サービスや仕事を優先しながら例会に余裕を持って出席しよう!」「他の委員会と合同委員会を開催し交流の場を広げ悩み相談ができるような時間をつくる」など発表がなされました。

総会終了後の懇親会では、会員告知タイムや古川さんのギター演奏によるフォークソングで賑わい笑いの絶えない楽しい懇親会でした。

今年の諫早支部の課題は10月開催のフォーラムですが、諫早の場所でなければできないこと、今やらなければならないことを模索しながら平湯フォーラム実行委員長はじめ支部会員全員で進めています。

私の経営方針の1つに「同業他社との差別化」を掲げていますが、顧客の要望に応えながら同業他社がやらないこと、誰もやってないことに挑戦する、固定概念にとらわれない柔軟性をもった対応を素早く実行することが必要だと思っています。

「魚は頭から腐る」と西洋の諺がありますが、諫早支部会員は、生き活きた元気な魚たちの群れのように次代へ繋がるフォーラムに真剣に取り組んでいます。



(文責 張本 洋二)

島原支部 総会報告

日 時	4月24日(水) 19:00
会 場	HOTEL シーサイド島原



島原支部総会が会員68名のうち43名(参加者34名、委任9名)の参加で開催されました。

山田例会委員長の司会で始まり議長に横田健さんが選出され議事を進行し、第1号議案として2018年度の活動報告、決算報告、監査報告と滞りなく進み承認され、第2号議案として、役員改選が行われ、これも満場一致にて承認されました。第3号議案として、2019年度の活動方針案、予算案の掲示があり、これも承認されました。

荒木支部長より、目標となる人材、求められる経営者となるように皆で学んでいこうと熱く語られました。特に今期は同友会活動を通じて共に闘える「仲間づくり」、共に学ぶ「場づくり」に取り組むため、委員会活動の活発化に着手し、委員会を4委員会と6委



員会に分け、更に委員会の人員も倍増し関わり合いを強化していきます。

総会後の懇親会でも熱が冷めることなく、より良い支部活動を目指しての議論や、仲間同士での新たなネットワークの構築など、多くの席で活発な意見交換



が行われていました。新体制で迎える2019年度の良きスタートとなりました。

(文責 横田 憲明)

佐世保支部 総会報告

日 時	4月23日(火) 19:00
会 場	グランドファーストイン佐世保



支部総会は、恒例の握手タイムから始まり、スローガン唱和、前支部長の直江さんから最後の支部長あいさつがなされ、総会が始まり活動報告・収支決算報告が議場で承認・決議されました。支部長・副支部長・委員長などの新役員を選任も併せて承認・決議され、直江さんから豊福さんに佐世保支部長のバトンが無事渡りました。

豊福支部長は決意の表れともとれる袴姿の和装での出席で大きな注目を集める中、活動計画と収支予算も無事承認されました。その他に支部運営規定細則の改定の議案も審議され、質疑応答や意見交換がなされ意義のある総会となりました。議長は中島禎雄さんに務めていただきました。最後に記念撮影を行い無事終了しました。

その後は和気あいあいとした雰囲気の中にも新体制が始まるという期待とワクワク感のある懇親会となりました。新入会員会章贈呈や新年度委員長が活動方針を発表したりと同友会らしい懇親会になったと思いま

す。豊福支部長はあいさつの中で同友会の3つの理念「よい会社をつくろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」に沿った活動をしていこうということでおっしゃられていたことが印象的でした。また、引き続き仲間づくりも積極的に行い、いろいろなイベントを企画するなどして、工夫して皆で協力していこうというお話もありました。

総会・懇親会を通じて新年度がスタートするに相応しい場になったと感じました。



(文責 倉科 聡一郎)

北松浦支部 総会報告

日 時 4月23日(火) 18:30

会 場 松浦シティホテル



北松浦支部総会が開催され、当日の流れは開会、スローガン唱和、ゲスト紹介（諫早支部より7名）、支部長挨拶後議長選出となりました。議長は、日高さんが務め、第1号議案事業報告、決算報告、監査報告について承認。第2号議案役員改選承認。第3号議案今期活動方針及び予算案承認。第4号議案県北地区事務局開設について支部長より佐世保支部長連名による提案書報告がなされ、総会議案が終了しました。

PRタイムでは、諫早支部会員よりフォーラム開催



予告と後日キャラバンを実施するとの報告がありました。フォーラムについては、会場は諫早青少年自然の家で、例年とは雰囲気異なる会となるよう趣向を凝らしていきますとのことでした。

(文責 前川 浩二)

五島支部 総会報告

日 時 4月25日(木) 18:30

会 場 観光ビル はたなか



会員31名のうち17名の参加で、支部総会が開催



されました。第一部は谷川喜一さんのスローガン唱和にはじまり、議長には去年の総会でゲストとして参加しておりました高細圭一さんが選出され、議事を進行していただきました。第一号議案は2018年度の活動報告、決算報告、そして監査報告と滞りなく進み、



承認後に第二号議案では4年間支部長を務めた辻千穂子さんに代わり設楽誠さんへと交代されました。その後、設楽新支部長より役員改選も行われ満場一致にて承認されました。第三号議案も設楽新支部長より2019年活動方針案・予算案を示され、無事に閉会しました。

第二部は委員会別ミーティングで3班に分かれ今期の委員会活動方針などが話し合われました。同時に昨年度より導入した、班ごとのライングループを新年度用につくり、締めは集合写真撮影を行い第二部は終了いたしました。

総会終了後、第三部の懇親会では握手タイム、新支部長挨拶、乾杯で始まりそれぞれ会員同士が歓談し、

新しい年度のスタートに相応しい総会・懇親会となりました。



(文責 浦上 純人)

青年経営者会 例会報告

日 時	4月18日(木) 19:00~21:00
会 場	シーハットおおむら



今回の例会は大村の地で次期飛田会長の所信表明と今後の活動方針についての発表及びディスカッションを行いました。地元の青経メンバーが参加しやすい環境づくりを目指し、また、県内の皆様が一人でも多く入会していただけるように県央の大村にて青年経営者会での例会は初めて行いましたが、結果、周知不足とe.doyuのアップの遅さがたたり長崎市内のメンバー中心の例会となってしまったことが一番残念でした。

私の会長職最後の例会となりましたがこの課題も次期飛田会長へしっかりと引き継ぎ、より良い長崎の青年経営者会を共に構築していくと新たに決意させていただきました。例会は飛田新会長の素晴らしい思いを少数精鋭の青経メンバーがしっかりと受け止め、「最高の青年経営者会にするには」や、「一人ひとりがどう動いていくのか」、また、「長崎をどう変えていくのか」をディスカッションしざっくばらんに進めることができました。今後は新体制のもと、まずは青年経営者会の意義と制度の周知、理解を図り会勢100名達成を目指して参ります。



(文責 安井 忠行)

2019年度 理事 紹介



代表理事 金井 政春

(有)金井建設 代表取締役
大村支部

抱負

会員の皆様、日頃から同友会活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。私を4月の定時総会にて代表理事に承認いただき心より感謝申し上げます。今年度も微力ながら全力で長崎同友会の発展に、会員企業の繁栄に貢献できる同友会づくりを目指し頑張る所存です。



副代表理事 中村 こずえ

経営労働・共育・ダイバーシティ
共同求人 各委員会担当

(有)エス・ケイ・フーズ 取締役
長崎出島支部

抱負

前期に引き続き副代表を仰せつかりました。今期は4委員会を担当させていただくことになり、力不足と思いますが各委員会の活発な活動のために力を注いでいきたいと思えます。「経営者塾」も4委員会連携して会員の皆様に喜んでもらえる企画等、より良いものにしていきたいと思えます。金井代表、横田、山領両副代表と共に長崎同友会の発展に努めていきますので、皆様ご協力の程宜しくお願ひします。



副代表理事 横田 耕詞

政策・情報広報・ビジョン
財務 各委員会担当

(有)ワイエヌコンサル 代表取締役
島原支部

抱負

昨年度は副代表理事、長崎全研副実行委員長として素晴らしい経験をさせていただきました。私の人生の中でも、学び多き一年になり皆様に感謝しております。今年度も引き続き副代表理事として、金井代表理事をサポートし同友会の学びの必要性、素晴らしさを会員に伝えると共に、多くの仲間を増やし長崎の企業の元気に繋がるよう同友会の益々の活性化に頑張りたいと思えます。どうぞ宜しくお願いします。



副代表理事 山領 進

例会・仲間づくり 各委員会担当

(株)広告のアクセス 代表取締役
佐世保支部

抱負

同友会においては、ここ数年ほぼ流れに身を任せてきただけで何もできていないというのが実感です。周辺は目まぐるしく動いているようで、実はまだ何も動いていません。元号が変わり、自分と同学年の皇族が天皇に即位した記憶しやすい年に私自身も還暦を迎えました。この節目の時を機に少しは記憶に残るようなことを成し遂げるべく行動していきたいと思っています。



専務理事 山口 善也

(有)東洋印刷所 専務取締役
長崎浦上支部

抱負

専務理事になり2期目に入りました。至らない点も多々あった初年度でしたが、会員の皆様のご協力により長崎全研も成功し様々な同友会活動が活発に行われていることに感謝申し上げます。今後も長崎同友会が益々発展していけるよう微力ながらお手伝いできればと思っております。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。



財務委員長 上野 辰一郎

(株)九州ガスホールディングス
マネジャー
諫早支部

抱負

2年目を拝命いたしました。皆様よろしくお願ひいたします。昨年に引き続き「会全体の活性&増強」のお手伝いができるよう全力で努めてまいります。4月からは支部の仲間と「社長さんいらっしや〜い」という生放送ラジオ番組も始めました。バックナンバーは画像のQRからいつでも聞けますので、ぜひお試しください。



例会委員長 本多 勝一郎

本多兄弟商会 代表者
島原支部

抱負

今年度も例会委員長を仰せつかりました本多勝一郎と申します。昨年度の全研から得た気付きや学び、そして皆様からのご意見を例会に生かし、例会出席率・返信率の向上と良い例会づくりに県一丸となって取り組んでいけるよう、微力ではございますが貢献できればと思っております。皆様のご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願ひいたします。



経営労働委員長 宇土 敏郎

チェンジコンサルティング(同)
業務執行社員
大村支部

抱負

今年度も引き続き経営労働委員長を拝命しました、チェンジコンサルティング(同)の宇土敏郎です。今年度で4年目になります。

今年度の経営労働委員会は

1. 「経営指針」成文化と実践活動の推進
 2. 「経営者塾」の講座充実と実施回数の増加及び参加会員の増加
- で、会員の要望・相談に応えられる委員会を目指します。



共育委員長 松本 一孝

(株)マツモト 代表取締役
長崎浦上支部

抱負

今年度、共育委員会は新入社員合同入社式・新入社員研修の他会社の業績を上げる6ヵ月間の幹部社員研修がスタートします。同友会の三つの目的、「よい会社をつくらう」、「よい経営者にならう」、「よい経営環境をつくらう」、よい経営環境は全てのスタッフの協力のもとに成り立ちます。共に育つ会社づくりのために多数の参加をお待ちしております。



政策委員長 時 忠之

(株)大幸企画 代表取締役
大村支部

抱負

～中小企業は、経済を牽引する力であり、社会の主役である～これは中小企業憲章の前文の一部です。このことを実現させるための中小企業振興基本条例を未制定地域に誕生させるための推進活動を行うとともに、地域の経済実態を正確にとらえるための調査について長崎大学経済学部との連携を取りながら新たな手法を生み出していきます。



情報広報委員長 浦郷 学

(株)新生電気 専務取締役
大村支部

抱負

今年度も引き続き情報広報委員長を務めさせていただきます。昨年度2月に開催された全研を通じて長崎の勢い、元気が全国に発信・拡散されました。全研で得た学びや経験を糧に更に会の勢い、元気、魅力を伝えるための情報発信、そして会勢増を目指した広報誌、ホームページの運営・更新の取り組みを行います。今後とも皆様のご協力よろしくお願いたします。



仲間づくり委員長 原田 良太

(福)宮共生会 理事長
佐世保支部

抱負

昨年度に引き続き、県の仲間づくり委員長をさせていただき原田と申します。昨年度は思ったほどの数字の伸びはありませんでしたが、なぜ仲間づくりが必要か、仲間が増えた後、どのような状況に変化していくのかを、少しずつですが、イメージしていただく機会のある一年ではなかったかと思えます。今年度も各支部新体制となっておりますので、再度「なぜ仲間づくりが必要か」ということから各支部の皆様と一緒に考えていければと思っています。今年度もどうぞよろしくお願いたします。



ビジョン委員長 川上 貴弘

川上製麺 代表者
島原支部

抱負

4月の定時総会で、第5次ビジョン(3年)を承認いただきました。2019年度は第5次ビジョンを県全体に周知・浸透させるための活動を行います。また、各委員会のビジョン到達へ向けての検証・サポートをしていきます。長崎同友会が様々な機関・地域・学校などに必要とされる団体になるため、皆様のご協力をお願いいたします。



ダイバーシティ委員長 寺尾 昌晃

(有)東友建設 営業
諫早支部

抱負

今期よりダイバーシティ委員長を仰せつかりました寺尾昌晃と申します。前菅原委員長の想いを引き継ぎつつ、更に各支部の委員会を活性化できるようにバックアップして、学校関係や行政との連携を深めていけるように築いていきたいと思っております。少しでも皆さんの経営の助けになるように例会・勉強会を開催したいと思っておりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いたします。



共同求人委員長 橋口 久

プライアント(株)
代表取締役社長
佐世保支部

抱負

共同求人委員会の活動は、同友会活動の集大成です。2020年までの3年計画の中で、委員会設立初年度の2018年度は「共同求人委員会流布の年」として、県内全8支部中6支部の例会において、共同求人委員会の目的と活動内容をお話しさせていただきました。2年目となる今期は、流布の継続と同時に、「地域の教育機関および行政との連携構築」に着手します。また、2020年までの期間を通して、私たち会員は、「求職者に選ばれる企業づくり」「従業員満足度(ES)が高い企業づくり」を実践していきます。具体的には、同友会が推奨している、経営理念、経営指針書、経営計画発表会、充実した社員共育、最新の法令に準じた就業規則の整備、多様性を受け入れる社風づくりなどです。当委員会は、他委員会と協力し、横断的な連携で会員企業の皆さんの企業づくりをサポートします。皆さんの企業づくりに、ぜひ同友会の叡智をご活用ください!



長崎浦上支部長 西村 浩文

(有)栄光式典社
専務取締役

抱負

1人でも多くの会員さんに同友会に出席していただく。そのために何をすべきかを念頭に置き例会等を企画します。また、役員さんに過度な負担が掛からないように、例会と仲間づくりは各委員会で担当します。今期1年よろしくお願いたします。



長崎出島支部長 田中 清隆

(株)TAF
代表取締役

抱負

今期長崎出島支部の支部長の大役を仰せつかりました。素晴らしい前任の支部長の方々の意向を継承し素晴らしい学びの場ができるよう支部一丸となって頑張ります。会員相互のコミュニケーションを高め班を中心に委員会活動の活性化に努めます。



佐世保支部長 豊福 和明

(株)福祉工房K's
代表取締役

抱負

10委員会を3つのグループに分け、各副支部長を中心とし同友会理念に沿った活動①よい会社をつくろう:共同求人・共育・経営労働・ダイバーシティ委員会にて「人を生かす経営的位置づけ」②よい経営者になろう:例会・交流イベント委員会にて「組織活性化的位置づけ」③よい経営環境をつくろう:仲間づくり・政策・情報広報・総務委員会にて「渉外的位置づけ」以上、各委員会が連携することで、「各委員会活動の円滑かつ活性化」「会員一人ひとりが活躍する」支部活動を目的に活動します。



大村支部長 生野 信一郎

(株)浮羽園
代表取締役

抱負

今期大村支部長を務めさせていただくこととなりました。よろしくお願いいたします。当支部も100名もの会員を抱える大所帯となり会勢は益々隆盛ですが、参加率の低下や会員個々のかかわりが薄くなっています。委員会活動を活発にするよう注力し支部活動の充実を図ってまいります。



北松浦支部長 津崎 幸三

(株)電計社
代表取締役会長

抱負

昨年度より引き続き支部長を承りました。今年度は、支部運営に役割分担をして各委員長積極的に活動していただきます。中でも仲間づくりは、役員一致団結して成果を上げるよう頑張ります。若い世代への引き継ぎの一年にしたいと思っています。



諫早支部長 馬場 一信

(株)西九州研材産業
代表取締役

抱負

今期で支部長4期目を迎えます。同友会の学びにより安定的な発展、経営に役立つ会活動、地域にあてにされる会員を目指します。また、今年度は、第26回経営フォーラム開催支部です。支部会員全員参加を目指して、頑張っていきたいと思えます。



五島支部長 設楽 誠

(有)マコト測量設計
代表取締役

抱負

今期より五島支部長を務めさせていただきます。何ができるかわかりませんが、会員の皆様が、「同友会に入ってよかった」と思ってもらえる支部を目指します。そのためには、先ず自ら学び、役員と意識を共有し、会員の皆様へ発信できればと思います。未熟者ですが、よろしく願いたします。



島原支部長 荒木 博

(株)荒木工務店
代表取締役

抱負

昨年に引き続き支部長2年目となります。そして島原支部も今期で設立10年を迎える節目の年です。昨年度築き上げたチームワークを生かせるよう今期は委員会活動の強化を図る趣旨で様々なアクションを実践していきます。支部長としてのテーマも昨年同様「関わり合う・援助する・本気になる」です。支部での行動規範になれるよう精一杯取り組みます。



青年経営者会会長 飛田 精一

(同)S・R・S 代表社員
長崎浦上支部

抱負

このたび青年経営者会の会長を務めさせていただくこととなりました。前安井会長の思いを引き継ぎ新時代の青年経営者会を構築して参りますので、よろしくお願いいたします。今期は、県南・県央・県北の3エリア体制を導入し、今まで以上に飛躍して参ります。また、必ず、会員を100名まで拡大して参ります。

島原支部 第8回 経営指針実践セミナー 開催報告

開催日時：4月2日(火) 15:00 会場：サンプラザ万町2階会議室

テーマ：経営計画の実践(企業変革支援プログラムステップ1・2の説明)発表会

講師：チェンジコンサルティング(同) 業務執行社員 宇土 敏郎 会員(県経営労働委員長・大村支部)



第2回島原支部経営指針実践セミナーの最終回、「経営指針発表会」が開催され、受講者6名、オブザーバー8名を迎え、緊張感の中での発表となりました。

今年度のセミナー受講者は昨年度の半数でしたが、たいへんまとまりがあり、全8回の講習と2回の補講を、1人の脱落者もなく最終日を迎えることができました。回を重ねる毎に、受講者の意識が向上し、経営指針作成の意義を理解することで、自社の経営を良くしていくという意気込みがすごく感じられました。

宇土委員長の講義は大変解りやすく、1人1人の質問や疑問に丁寧に対応していただき各社の課題や、指針をはっきりと成文化することができました。6名全員の発表と質疑応答を終えて、各社の素晴らしい可能性を感じとることができ、社員として働きたいと思えるほどでした。

会社のビジョンは経営者ならば、良かれ悪しかれ持っていますが、社員には理解しにくいもので、目的も分からず、行き先も分からず、いつまでに到達できるかも分からずじまいでは頑張り続けることは難しく、できても向上心は芽生えにくいと思います。経営指針を成文化し、社員と共有することで会社を良くしていくことが、社員や家族の幸せを守り、地域貢献に

つながります。社会を支える原動力になるという、社会的意義を社員一人ひとりが認識したとき、会社は生き生きと生命力を発揮しだし、経営者が理想とする企業体へと昇華していくのではないかと思います。

経営指針に携わり、受講者の会社の成長を目の当たりにしていくなかで、私自身も成長し、指針作成の意義を、これからも伝え続ける重要性を認識するとともに、経営指針セミナーこそが、同友会の最大の魅力なのだと思い感動をもって報告を締めくくりたいと思います。



(文責 島原支部経営労働委員長 平野 大介)

投稿募集のご案内

DOYUニュースでは会員の皆様の投稿を募集しております。
企業訪問や支部の行事や取り組みなどご紹介下さい。

●文字数/約500字

●画像/歓迎します

掲載/情報広報委員会にて選考

投稿先/情報広報委員または同友会事務局まで

メール/jimu@nagasaki.doyu.jp



折込サービスのご案内

会員企業の皆様に制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを行っています。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月20日～月末に行います。支部指定も出来ます。

A4チラシ1枚5円です。A3チラシは2枚分となります。ご利用お待ちしております。

会員活躍

(下) 長崎新聞 4月16日 長崎浦上支部 寺澤 律子 会員
 (上) 長崎新聞 4月5日 島原支部 堀 辰幸 会員

食感とろ～り「なめらかすてら」



受賞を喜ぶ三串さん(右)と川崎副社長
 —長崎市茂里町、長崎新聞社

医療関係者ら開発、商品化

介護食品の品質向上と市場拡大を目的とした「第5回介護食品・スマイルケア食コンクール」で、ミカド観光ホテル(兼本市)が運営する「みかど本舗」が製造した「舌でとろ～りける なめらかすてら」が、最高賞の農林水産大臣に次ぐ農林水産省食料産業局長賞を獲得し、同賞の受賞は県内初。

農水省局長賞 高齢者の誤嚥きっかけ

「なめらかすてら」は、飲み物などのみ込み時に誤嚥(ごんじょう)が起きないように工夫した。誤嚥により、肺炎や窒息を引き起こす危険性がある「嚥下障害」への認知度を高め、高齢者の誤嚥を減らすことが目的。長崎大学病院の医師、三串伸宏さんが発起人となったプロジェクトチームが開発。介護福祉士の国家試験で、嚥下障害がある高齢者が注意する食品としてカステラが挙がっていたことがきっかけだった。医療関係者やパティシエ、カステラ職人、大学生らで議論し、試作を重ね、商品化。素材に質実を追求する。舌の上で溶けていくような滑らかな食感に仕上げた。昨年8月から、みかど本舗電話予約とインターネットで販売している。みかど本舗のフリーダイヤル(090-0010-119)。

今回は「健康維持上栄養補給が必要な人向け」「かむことに困難がある人向け」など5部門に別れて、専門家の意見もあつた。専ら「なめらかすてら」を賞状に「おいしさ」「食感を重視」「大臣賞1点、局長賞4点、審査委員賞10点、入選0点が決まった。」「受賞をきっかけに、多くの人が嚥下障害について関心をもつてもらえた」と三串さん。ミカド観光ホテル副社長の川崎幸浩さんは「いろいろな分野の人が集まって知恵を出し合っている。カステラの可能性が広がった」と語った。

九州勝ち抜き代表権

県産食材ふんだん「長崎雲仙オムライス」

来月、日本一に挑戦



「長崎の食材を使ったオムライスで日本一を目指したい」と夢山口さん
 —大村市、テラスフィールド

大村市東本町のイタリア風カフェ「バーテラスフィールド」で提供している「長崎雲仙オムライス」が、5月に東京で開催されるオムライスの日本一決定戦「カゴメ オムライススタジアム」(カゴメ主催)に九州代表として出場する。店長の山口祐一さん(35)は「長崎のおいしい食材を使って優勝を目指したい」と意気込んでいる。

大村・テラスフィールド 山口店長

「オムライススタジアム」は、地方大会を勝ち抜いた10店が出場。5月18、19日の2日間に行なわれる。テラスフィールドは3月25日に福岡市で開かれた九州大会で、4店の中から勝ち抜き代表権を獲得した。山口さんは「二皿で長崎をイメージしてもらえようという目にもこだわった。首都圏の人に食べてもらおうと、長崎のPRにもつながれば」と語った。5月5日午前11時から、本県特産のジャガイモや地元野菜をはじめ、長崎和牛の生すじ入りポロネーゼなど県産食材にこだわった「トマ

トソースなどで味付けしたオムライスが島原の赤土をイメージしているという。山口さんは「二皿で長崎をイメージしてもらえようという目にもこだわった。首都圏の人に食べてもらおうと、長崎のPRにもつながれば」と語った。5月5日午前11時から、本県特産のジャガイモや地元野菜をはじめ、長崎和牛の生すじ入りポロネーゼなど県産食材にこだわった「トマ

550ト対応の起重機船

西海建設が建造



船太鼓の演奏で完成を祝った第六長崎号
 —長崎市尾上町、防災緑地の岸壁

地場建設大手の西海建設 今年月に造船社から引渡された。最大550トの起重機をつり上げることができ、ローマールボームも備え、災害時には流木やがれなどをパワートラックで除去する機能にも対応できる。13日には県庁そばの防災緑地の岸壁に接岸して内覧会があり、関係企業や行政関係者を約200人が参加し、寺澤律子社長が「トマ」を演奏して祝った。(山根登太郎)

長崎新聞 4月27日
 大村支部 時 忠之 会員
 諫早支部 時 寛 会員

摩擦越え社内風土を改革

九州教員企画担当部長 岡村 雅彦さん



「雇用防衛や希望者の増えに悩まされてきた」と語る岡村雅彦さん
 —長崎市大町、ホテルオムライス長崎駅前

本業の事務機器販売に加えて、1986年にホテル事業に進出。モノ売り(物販)と違い、ホテル事業のような「コト売り」(体験提供サービス)は付加価値を高めることが重要。新人社員からパートまで、幅広く女性従業員の意見を聞くことで良い結果が出た。お客さまのニーズや不満を把握しようとした際、社内で自由に発言するのは女性だった。例えば女性社員は、泊まったホテルで備え付けのシャンプーがも安物だったから使いたくないといったことをすげえと発言。男性だとコストなどを考えて、そんな意見は出ない。これを受け、ホテル事業で家庭の安心できるシャンプーに変え、成功した。こうしたビジネス上のメリットもあり、女性活躍推進の意義を実感した。2003年から、国が推進するポジティブアクション(男女均等への積極的取り組み)に着目。育児介護休業制度を整備し、性別に関係なく挑戦できる管理職立候補制を導入した。06年には均等推進企業として長崎労働局長賞を受賞した。最初は何となく前向きな女性ばかりで、問題が起きれば前向きに捉え解決していた。例えば女性が結婚し、やがて育児休業を取ると、仕事が増える人が出て摩擦が生まれ、そこで既に育児休業を取

得した経験がある女性社員のチームをつくり、新たに取得する人を支援する態勢を整え、取得しやすくした。そのうちに他の独身社員が結婚し、出産するとその都度、育児休業を取るようになっていく。時間が解決する部分もあった。08年以降はワークライフバランス(WLB)仕事と生活の調和)向上へステップを上げた。さまざまに付加価値を向上させるには性別や年齢に関係なく意見を聞くべきだが、社員が仕事中心で付加価値に気付く機会もない。そう考えると育児休業などは女性だけでなく男性にも必要ということになる。WLB推進は「休みなき」というつもりで社内でも社会に出ていくこと。実現する業績が上がっていく。このスバイラル(連続的な変動)を回さないこと、今後はさらに進んでいく。一連の取り組みで「働きやすい職場」とのイメージが社内外に定着した。離職防止も入社希望者の増加にもつながっている。取り組みの過程では、問題を先送りしたり、問題が起きたらとって後戻りしたりする社員が少なく、制度はすぐにつくられるが、それを風土にするためには失敗や悩み、摩擦や対立を乗り越えていく必要がある。

長崎新聞 5月4日 長崎浦上支部 岡村 雅彦 会員

事務局企業訪問

今回は長崎同友会の代表理事を務める大村支部の(有)金井建設 金井政春さんを訪問しました。



【(有)金井建設】

金井建設は、住宅基礎工事と公共工事を中心とする会社です。創業は45年前。金井さんのお父様が道路工事等の土木工事を個人で始めました。その後、時代の流れとともに大村で一般住宅の基礎工事が多く始まったことから、事業内容もそちらへシフトしていききました。

金井さんは、学校を卒業後、大阪の会社へ就職します。地盤改良の現場監督として、中国・四国・近畿・東海地方の各現場をまわる忙しい日々を送っていました。そうしたなかで「自分の人生は30歳までに決断する」と決めていた金井さん。お子様が生まれたことをきっかけに大村に戻り、金井建設で仕事をするようになりました。当時はユンボのような機械がなく、手作業で地面を掘らなければならない、また、人手を集めるのにも大変苦労し、近所の手が空いている農家さんに手伝ってもらったこともありました。

その後、徐々に会社の規模を大きくしていくなかで、社員の社会保険等をしっかり整えたいという思いから、1990年に有限会社とし、現在では、社員18名、パート2名を抱える会社に成長しています。

【同友会に入会して】

同友会入会のきっかけは、当時仕事で付き合いがあった先輩の会員に悩みを相談するなかで、同友会を教えてくださいました。そして、本気で経営について学びたいという思いで例会に飛び入りで参加し、当時の支部長の熱い言葉を聞いて、その場で入会申込書を提出しました。

入会してからは、経営指針づくりセミナーに参加し、経営理念を作成しました。その経営理念は作業所内に掲げられ、社員と読み合わせも行います。また、同じ支部の会員からは、ハウスメーカーとの付き合い方についてアドバイスをもらい、事業展開に生かすなど経営面で大きな学びがありました。



「心」と「力・技術」をあらわす
金井建設のロゴマーク

そんななかで4年前、若手の社員が一斉に辞めるといふ事態に直面しました。そして人手の確保に奔走するなかで、他支部の会員から外国人の雇用をすすめられ、これまで5人のベトナム人実習生を雇用しています。彼らの現場での資格取得のために福岡まで送迎したり、奥様も生活面をサポートしたりする等し、彼らも一生懸命仕事にとりくんでいます。ここでも同友会でのダイバーシティの学びが活かされています。

そして、昨年度同友会の代表理事に就任した金井さんですが、次世代の会員の活躍の場をもっとつくりだすという思いで代表理事を引き受けたそうです。そして就任後は「同友会は意見を本音で言える会でないといけない」、「会員の要望、相談に応えられる会にする」という熱い思いで、会員に叱咤激励の言葉をかけ続けています。

【今後の目標について】

今後の目標として、経営理念のなかでも謳っている「地域の困りごとを解決できる」会社になりたいと話します。特に災害工事のような技術的・金銭的に誰もができないような仕事をやりたいそうです。そして、ゆくゆくはご子息に会社をバトンタッチし、今ある仕事をそのまま続けていくのではなく、それを土台として発展させていってほしいと笑顔で話されていました。

【訪問を通じて】

今回は、昨年12月に新築された事務所にて取材させていただきましたが、新築にあたっては、すべて大村支部会員の方々に手掛けてもらい、素晴らしい事務所ができあがったそうです。同友会でのつながりを大切にする金井さんらしい事務所だと思いました。

お忙しい中、取材をお引き受けいただきありがとうございました。今後の社業の発展を心から祈念いたします。

<経営理念>

- ・ 建設工事を通じて安全と安心の地域づくりに貢献します
- ・ 技術の向上に努めお客様に信頼される会社を目指します
- ・ 社員の喜びを追求し笑顔と感謝の気持ちが溢れる会社を目指します

<会社概要>

(有)金井建設

〒856-0017 長崎県大村市荒瀬町1022-1

TEL: 0957-46-6003 FAX: 0957-46-6005

(文責 事務局 森川 健吾)

新入会員の皆さんです <4月入会・交代>

(敬称略)

<入 会>

支 部 名	長崎浦上支部	
氏 名	やまだ すえみ 山田 未美	
企 業 名	夫婦経営の教科書	
役 職 名	代表者	
企 業 住 所	〒851-3212 長崎市長浦町2788-1-201	
T E L	090-5739-6689 F A X 095-884-3094	
業 種	夫婦経営専門コンサルタント	
企 業 PR	社長×奥様(経理)×社員の関係性を構築して、一人一人の役割とやりがいを作るお手伝いをしています。“あなたと一緒に仕事がしたい!”そんな人を目指して日々精進中です。	
スポンサー	岩 素子	

支 部 名	大村支部	
氏 名	むらやま こういちろう 村山 浩一郎	
企 業 名	大村製氷(株)	
役 職 名	代表取締役専務	
企 業 住 所	〒856-0827 大村市水主町2丁目971-13	
T E L	0957-52-2279 F A X 0957-54-7666	
業 種	氷雪製造業	
企 業 PR	弊社は昭和29年創業で、大村市の標高300m地点にある工場で、湧水を100%使用した氷を製造しています。飲み物の味を損ねない軟水を使い、昔ながらの氷缶方式の製法で硬く溶けにくい氷に仕上げています。多くのバーテンダー様にも評価していただいております。氷にこだわった県内の飲食店様でもお取り扱いいただいております。また、世界初となる生花を入れた花氷の量産化や雪だるまを入れた氷の開発にも成功し、最近では金箔をちりばめた氷(ジバング)の製造にも成功しました。	
スポンサー	徳田 信義	

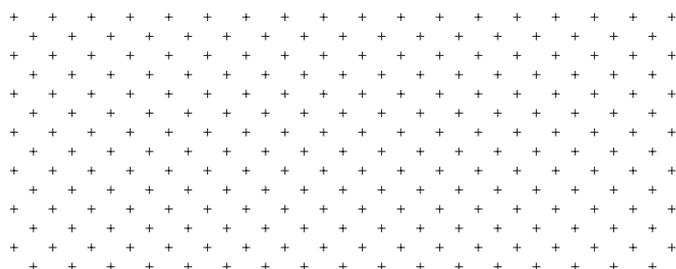
支 部 名	大村支部	
氏 名	いわなが たかひこ 岩永 貴彦	
企 業 名	AIG損害保険(株)	
役 職 名	ICA社員	
企 業 住 所	〒850-0031 長崎市桜町5-3 大同生命長崎ビル3F	
T E L	090-5946-7081 F A X	
業 種	保険代理店	
企 業 PR	お客様の状況に応じて、リスク分析を行い、保険のプロとして事故を未然に防ぐコンサルティングや万一の事故時には的確な対応を行います。	
スポンサー	宮崎 洋輔	

支 部 名	佐世保支部	
氏 名	あだち たくや 足立 琢哉	
企 業 名	(株)足立興商	
役 職 名	取締役支配人	
企 業 住 所	〒857-0876 佐世保市塩浜町6-15	
T E L	0956-23-3000 F A X 0956-22-8871	
業 種	カプセルホテル	
企 業 PR	健康産業であるサウナを通して、「心の贅沢」を提供しており、県内では珍しいロウリュ&アウフグースサービスも人気です。	
スポンサー	立山 浩一郎	

支 部 名	大村支部	
氏 名	うめもと まさひで 梅本 昌秀	
企 業 名	(有)県央リサイクル開発	
役 職 名	代表取締役	
企 業 住 所	〒856-0016 大村市原町7	
T E L	0957-55-6585 F A X 0957-55-1896	
業 種	産業廃棄物処理・リサイクル業	
企 業 PR	主に無機廃棄物のリサイクルに取り組んでいます。	
スポンサー	松尾 慶一	

支 部 名	佐世保支部	
氏 名	ちぎた ともこ 千北 友子	
企 業 名	文武堂	
役 職 名	代表者	
企 業 住 所	〒857-0066 佐世保市小島町20-13-304	
T E L	0956-59-6080 F A X 0956-59-6080	
業 種	古物商・遺品整理・不動産業	
企 業 PR	古物商・遺品整理・少額短期保険代理店・不動産業・刀剣愛好会	
スポンサー	出端 徳昭	

支 部 名	大村支部	
氏 名	かわはら きょうこ 川原 恭子	
企 業 名	(同)Aceinc.	
役 職 名	代表社員	
企 業 住 所	〒850-0954 長崎市新戸町3丁目3-28 山川ビル	
T E L	095-893-8637 F A X 095-893-8638	
業 種	訪問看護	
スポンサー	中山 佳世子	



< 交 代 >

支 部 名	長崎出島支部		
氏 名	くるき こうじ		
氏 名	黒木 浩司		
企 業 名	リコージャパン(株)		
役 職 名	長崎支社 長崎営業部 部長		
企 業 住 所	〒852-8131 長崎市文教町11-5		
T E L	095-843-9100	F A X	095-843-9120
業 種	OA機器販売・サポート		
企 業 PR	リコージャパン(株)長崎支社の文教町社屋では、「働き方変革」を推進するオフィス「VicareA(ヴィクレア)長崎」をオープンしています。ぜひ、ご来場ください。		
前 会 員	困 泰一朗		

支 部 名	大村支部		
氏 名	なかじま たけひろ		
氏 名	中島 岳洋		
企 業 名	(株)イケダ		
役 職 名	マネージャー		
企 業 住 所	〒856-0844 大村市溝陸町408-52		
T E L	0957-53-0184	F A X	0957-53-0405
業 種	産業廃棄物処理・リサイクル業		
前 会 員	能塚 由久		

5月理事会 報告

5月9日(木) つくば倶楽部 出席27名 欠席2名

開会あいさつ (抜粋) - 金井代表理事

令和になり、また新体制での初めての理事会で私も緊張しています。今年度は、副代表理事に委員会を担当していただいています。相談してより活発に活動してください。理事の方が一人ひとりの役を全うすることで一丸となり、力を発揮できると思います。よろしくお願ひします。

仲間づくりについて

- 1) 入会・交代・退会・取り下げの承認について
- 入会1名、交代1名、退会5名、取り下げ1名を承認
- 2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について
 - ・原田仲間づくり委員長 総括-長崎浦上支部の報告にもありますように、仲間づくり委員会だけが取り組むのではなく、支部会員に支部長の思いを伝えていただくことも大切になると思います。また、協議事項にありました県北事務局設置について、会員が増えたら大変だと思った方もいたかもしれません。しかし仲間は先に増えて大丈夫です。あとで組織がきちんとできていきます。仲間づくりが進むことで支部づくりが進んでいくことを感じています。さらに支部活動が充実すると思います。
 - ・金井代表理事-支部全体で動くことが大切になると思います。数が質をつくり、質が数をつくると言いますが、数は大切です。様々な提案・提言ができる団体を目指すべきと思っています。

協議・承認事項

- 1) 定時総会収支について-山田事務局長
→定時総会収支について大枠を承認
- 2) 定時総会事前質疑事項 「監事の複数制変更提案」について-山田事務局長
(三役会)全ての役を増やす必要が出てくることより、現行通りを提案
→三役会案を承認
- 3) 経営フォーラムについて-平湯実行委員長・廣谷副実行委員長 (決定事項)
 - ・10月19日(土) / 国立諫早青少年自然の家 / 目標320名
 - ・記念講演講師 副島 正純氏 一般社団法人ウィルチェアアスリートクラブソシオSOEJIMA
 (今回提案内容)
 - ・テーマ「令和維新」～大自然の中で初心に戻り 次代の経営力を創る～

- ・第1分科会 『次代の人財発掘と確保』
報告者：長崎ウエスレヤン大学 学生

- ・第2分科会 『次代への経営力』
報告者：(株)昭和堂 代表取締役社長
永江 正澄氏

- ・第3分科会 『次代へ繋ぐ事業承継』
報告者：(有)谷田建設 代表取締役
谷田 政行氏(佐賀同友会 代表理事)

- ・第4分科会 『ダイバーシティは次代を変える!!』
報告者：NPO法人 長崎バリアフリー推進協議会 理事長
ユニバーサルツーリズムセンター 長崎センター長
安井 忠行会員(長崎出島支部)

- ・第5分科会『原点回帰から始まる次代への経営指針づくり』
報告者：(株)恵比寿組 代表取締役
谷 信一郎会員(大村支部)

→経営フォーラム実行委員会からの提案(テーマ(案)・分科会(案)・懇親交流会(案))を承認。

- 4) 県北事務局設置について-豊福佐世保支部長・荒木北松浦副支部長
- (三役会案)組織検討特別委員会の設置を提案。委員は、三役・支部長・事務局長・事務局次長。
→三役会案を承認。

- 5) 青年経営者会からの提案について-安井2018年度会長 (意見として)
長崎県全体としての青年経営者会の動きが見えない。長崎県全体に思いを伝え活動しないと青全交の実施は難しいと思うので頑張ってください。

(結論として)
→①青年経営者全国交流会を2024年または2025年に長崎に誘致することを承認 ②2020年に青年部連絡会九州・沖縄ブロック合同例会の長崎開催を承認 ③児童養護施設向けの共同求人各施設・共同求人委員長・ダイバーシティ委員長と連携しながら進めていくことを確認

- 6) 事務局員採用について-山口専務理事
→大島 小枝さんの採用を承認

報告・連絡事項

- 1) 第48回 定時総会を振り返って(4月19日(金) 諫早観光ホテル 道具屋)

- ・記念講演講師 - (株)植松電機 代表取締役
植松 努氏(北海道同友会)
- ・講演テーマ 「思うは招く」～夢があればなんでもできる～

＜登録＞

- ・記念講演まで 258名(会員156、ゲスト77、来賓22、熊本同友会3(青全交キャラバン))
- ・懇親交流会 127名(植松さん、会員94、ゲスト11、来賓18、熊本同友会3)

＜参加＞

- ・記念講演まで 223名(会員134、ゲスト64、来賓22、熊本同友会3)
- ・懇親交流会 117名(講師 植松氏、会員86、ゲスト9、来賓18、熊本同友会3)

＜会員の皆さんの声、三役会・事務局内の振り返り＞(抜粋)

- ・全体を通して非常にスムーズな進行でよかった。記念講演の内容がすばらしかった。
- 上記を確認

2) 4月 県本部・支部・委員会等の活動状況について(抜粋)

＜委員会等＞

例会	日時 4月4日(木) 18時30分～ 会場 焼肉と沖縄料理のゆいまーる 出席者 合計11名 1、各支部3月例会の反省、感想、出席率、など報告 2、今期の振り返り 3、来期の活動方針の確認 4、事務局より、その他持ち寄り議題
経労	活動計画 1) 経営者塾の開講 - 前期予定した全ての講座終了 2) 経営指針実践セミナー2018の開催 県主催 終了 島原 4/2 No.8開催 6名参加/7名申込 終了 北松浦 4/27 No.8開催 8名参加/12名申込 終了 3) 県委員会活動、支部委員会活動の活発化 - 委員会活動なし 4) その他 (当日)(宇土委員長より)今年度も経営者塾を実施します。支部として講座内容の要望をあげてください。
共育	・4月1日(月) 2019年 合同入社式 12:30～17:00 長崎インターナショナルホテル 新入社員37名で開催。 ・次回委員会 5月20日(月) シーハットおおむら 19:00～21:00 ・7月27日(土) 新入社員フォローアップ研修について
政策	■今後の予定について ・5/7(火) 第1回委員会開催@テラスフィールド(大村) 1年間の政策委員会方針と各支部活動状況について確認。 ・5/10(金)長崎県産業労働部 廣田【新】部長への表敬訪問
情広	4月22日(月) 19時～同友会事務局にて委員会を開催。 1. 広報誌 編集会議 【巻頭】 ・5月号→第48回定時総会 ・6月号→青年経営者会 第36回定時総会 ・7月号→九州・沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会 【その他の記事(候補)】 ・佐世保支部 ビジカルランチ ・大村支部(谷信一郎会員 (株)恵比寿組 経営指針発表会) 2. ホームページについて 3. e.doyu利用 3月アクセス状況→59%に回復

	※2月アクセス数の低下→全研開催月の為、アクセス低下に至った。 4. その他・情報交換 簡易的な全国大会の報告書フォーム作成検討中
仲間づくり	5月20日 新年度第1回委員会を開催します。 各支部の新支部長、新委員長の皆様へ今年度仲間づくり委員会の活動方針の説明をさせていただき、共通認識を持ちながら一年間の活動ができるようにしていきたい。
ビジョン	4月15日(金)食楽亭にて委員会を開催し、第4次ビジョンアンケートのフィードバックの内容を確認。また、2019年度の主な活動である「第5次ビジョン」・「7つの柱」の浸透方法について協議。 終了後には現・新委員と、金井代表にご出席いただき、懇親会を開催しました。 定時総会にて川上委員長より、第5次ビジョンについての説明を行い、承認いただきました。 これより本格的なビジョンの浸透活動を行います。
ダイバーシティ	4月3日に委員会を開催いたしました。各支部の新委員長・副委員長に来ていただき、ダイバーシティ委員会が初めての方にも参加いただきました。6月の例会に向けて話し合いを行いました。まず委員会として、どのような活動をしているのか、新委員長・副委員長に知ってもらうことの大事さ、まずは足並みを揃えないと委員会の発展もないことを改めて気づかせていただいた委員会でした。ダイバーシティ委員会の活動を各支部、全会員に知ってもらえるような委員会にしていきたいと思っております。6月28日サンスパおおむらにて例会予定。
共同求人	4月の委員会活動は特になし。 4月26日(金)17時より4委員長会議を開催。宇土経営労働委員長、時共育副委員長(松本委員長代理)、寺尾ダイバーシティ委員長、菅原顧問(前ダイバーシティ委員長)、そして事務局より峰次長、田口主任が参加。横断的に解決して議題をこなしていく中で、4委員長会議も2年目に入り、より具体的な活動に移行していく総意で議事を進めていった。
青年経営者会	4/12役員会、4/18シーハットおおむらにて例会を開催。来期会長の初心表明とこれからの青年経営者会の活動について話し合うことができました。 5/11は19:00～ホテルニュー長崎にて総会を開催。

- 3) 例会について(更なる充実をめざして) - 本多例会委員長
- ・各支部の出席率・返信率を確認。支部長より今年度の意気込みを発表いただく
 - (本多例会委員長より)会員が増え、例会で報告できる機会が少なくなっています。新しい会員が少しでも話せる工夫を各支部でも検討ください。また本日確認した出席率・返信率の目標については、第5次ビジョンの達成に向けた第一歩として取り組みをお願いします。

- 4) 中同協 主要行事の参加状況
- ・6/13・14 第2回 女性経営者全国交流会/広島/5名(目標2名)
 - ・6/20・21 九州・沖縄ブロック 支部長・支部役員研修交流会/北九州/11名(目標20名)
 - ・7/4・5 第51回 定時総会/東京/9名(目標25名)
 - 「組織強化」第12分科会 - 報告者 原田仲間づくり委員長・佐世保支部 村上敦子会員、座長 橋口会員

- 5) その他
- ・中村副代表理事 - 7月11日 鹿児島同友会ダイバーシティ委員会設立例会にて報告!
 - 11月28日 愛媛同友会経営フォーラム分科会にて報告!

※次回開催 6月7日(金) 19時 つくば倶楽部

6月例会案内

他支部の例会情報は、ホームページや e.doyu から閲覧・参加申込可能です。

●長崎浦上支部

日 時 6月19日(水)
会 場 ロイヤルチェスターホテル
テ - マ 慶祝例会

●長崎出島支部

日 時 6月24日(月) 18:30 ~ 21:30
会 場 ホテルニュー長崎
テ - マ 慶祝例会
※17:00より伊勢宮で清祓

●3支部(大村・諫早・島原)合同例会

日 時 6月19日(水) 18:30 ~ 21:15
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
テ - マ 西の果てからの挑戦!長崎から世界を攻める!
~(株)亀山電機の挑戦~
報 告 者 (株)亀山電機 代表取締役
北口 功幸 氏

坂本龍馬に憧れ、龍馬が作った会社「亀山社中」にちなみ長崎市で「亀山電機」を平成8年に31歳のときにたった一人でアパートの一室から創業開始。創業時から大切にしてきた思い、その思いを実現すべく日々研鑽を重ね、創業から22年経過した現在では事業は従業員101名(パート含む)、佐世保、大阪、静岡に事業所を展開しています。創業から順調に業績を伸ばしてきた亀山電機ですが、リーマンショックの影響で売上が2年連続2割以上減少し、大きな危機を迎えます。危機を乗り越えるために北口社長は悩み、考え抜いた結果、あることに取り組み業績をV字回復させることに成功します。坂本龍馬ファンの会員様は必見の経営体験報告です。

●佐世保支部

日 時 6月21日(金) 18:30 ~ 21:00
会 場 セントラルホテル佐世保
テ - マ グループ長研修例会
報 告 者 (株)広告のアクセス 代表取締役
山領 進 会員

例会の更なる発展と充実に向けて!ディスカッションはグループ長により良きも悪くも進んでいきます。過去に新入会員さんから、意見を述べたら否定された、参加が遠のいた会員さんもうらっしゃいました、ゲストの方が、その様に感じられたら、呼ばれたスポンサーの方にも迷惑をかけるので、皆で徐々にレベルアップしていきましょう!

●北松浦支部

日 時 6月25日(火) 18:30 ~ 20:30
会 場 松浦シティホテル
テ - マ 決算書の見方
報 告 者 西海みずき信用組合 佐々支店 支店長
前川 浩二 会員

3つの決算書を見比べることによってお金を貸せる会社・貸せない会社がわかる

●五島支部

日 時 6月19日(水) 18:30 ~ 21:00
会 場 福江総合福祉保健センター
テ - マ 未定
報 告 者 NPO法人ふくえ 英会話じゃんぼ 代表者
塩塚 勇氣 会員

●青年経営者会

日 時 未定
会 場 未定
テ - マ 慶祝例会

会員動向

「新事務局員紹介」



5月10日より入局させていただきました、大島小枝(おおしま さえ)と申します。経理及び一般事務を担当させていただきます。今回が初めての就職で社会人としてまだまだわからないことも沢山あり、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが一日でも早く業務を覚えて精一杯頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

「退局のごあいさつ」

このたび、一身上の都合により退職させていただくことになりました。わずかな期間ではございましたが、事務局に入局し、皆様と出会い、多くのことを学ばせていただきました。心から感謝し御礼申し上げます。今後とも皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。たいへんお世話になりました。

吉田 藍子

会 員 数 (5月1日現在)

	浦上	出島	大村	諫早	島原	佐世保	北松浦	五島	合計
目標	134			100	90				
期首	113	112	97	91	68	181	42	31	735
現在	113	110	101	91	68	181	42	31	737

●企業住所等変更

岡村 雅彦 会員 (長崎浦上支部)
新役職: 企画担当部長

分部 高 会員 (長崎出島支部)
新住所: 〒850-0853
長崎市浜町10-11 稲垣ビル1F
新TEL番号: 095-821-8508

金田 昭子 会員 (長崎浦上支部)
新会社名: LIB・World 新役職: 代表者
新住所: 〒854-0023 諫早市厚生町5-3
APARTMENTS CODE ISAHAYA905
新TEL番号: 090-5930-5527
新FAX番号: 095-800-6151

三浦 恵理子 会員 (大村支部)
新住所: 〒856-0812
大村市桜馬場2丁目444-3 朝日ビル102
新TEL番号: 0957-46-3204
新FAX番号: 0957-46-3197

橋本 裕次郎 会員 (長崎浦上支部)
新住所: 〒852-8105
長崎市目覚町9-2 原田ビル1F

平野 大介 会員 (島原支部)
新会社名: (株)平野 FACTORY
新役職: 代表取締役

山崎 功 会員 (長崎浦上支部)
新住所: 〒852-8108
長崎市川口町8-18 山崎ビル1F

末次 精一 会員 (佐世保支部)
新会社名: (特非)ハッピーワーク
新役職: 理事長
新住所: 〒857-0033 佐世保市城山町6-18
新TEL番号: 0956-76-7016
新FAX番号: 0956-76-7137

賀川 利男 会員 (長崎出島支部)
新会社名: (株)西部住宅販売
新役職: 代表取締役 新業種: 建設業・不動産業

退会者 (敬称略)

会員名	会社名	支部名	入会年月
木村 操	ダンレイ(株)長崎支店	長崎浦上	1986年4月
杉澤 栄治	(株)鴻栄トレード	長崎出島	2018年3月
飛石 博文	イーエヌ環境コンテック(株)	長崎出島	1982年7月
川尻 竜也	(有)勝設計	佐世保	2018年5月交代
栗野 正道	(株)マキノ	佐世保	2018年9月交代